

## 小島 拓也 隊員の 地域おこし協力隊通信



厚田のそばを  
打ちました

朝早く漁師さんの番屋でシャコを網から外していた時に、生の豆イカを見つけました。厚田に来て二年目にして初めての事です。漁師さんに勧められるがままにその場で足を取り、(周りには止める人もいましたが)そのままかぶりつきました。イカ墨で手が黒くなったものの、またひとつ厚田の味を知った嬉しさがありました。



カタクリの紫色の花



ヒメギフチョウ  
(黄色と黒の美しい蝶です)



オクエゾサイシンの葉の裏に  
産み付けられた卵

4月29日、石狩の自然と生物に詳しい方からのお誘いにより、濃屋山道にある、カタクリの花の群生地とそこに集まる「ヒメギフチョウ」の観察に同行しました。安瀬側から歩き始めて10分程でカタクリの花の群生地に到着し、黄色と黒の模様も美しくヒラヒラと舞う「ヒメギフチョウ」と出会えました。

カタクリの花の蜜を吸い、オクエゾサイシンという植物の葉の裏に卵を産むこの蝶は、アゲハチョウの一種でありながらモンシロチョウほどの大きさしかない珍しい蝶です。早春の短い時期にしか見られないその美しい姿から「春の女王」との別名を持っていて、環境省から準絶滅危惧種、北海道からは希少種の指定を受けています。そんな貴重な蝶を見る事が出来る地域の中で、札幌から最も近いのがここ厚田の濃屋山道なのだそうです。その方からは、この蝶の幼虫の生態や他の花の名前、そして厚田と浜益の雪解け時期の違いなど、貴重なお話を聞きながら歩きました。

実は私、昨年と同じくらいの時期に濃屋山道を歩いているのですが、一つ一つの花に特段関心を持たずに歩いており、名前を知らない草花はただ道端を彩るものでしかありませんでした。ところが、今回お話を聞いた事で、今まで見ていた景色が自分の中で意味を持ったような気がします。厚田に今まで暮らして見てきた他のことも、誰かから話を聞きながら見てみればきっと新しい見方を得られるのではないかと思います、これからの厚田での地域おこしのヒントを頂けた気がしました。

5月12日に古潭の農家さんで、ジャガイモの種芋を植えました。農家さんのお仕事は体が資本ですから、年を追うに連れ思うように体が動かなくなったり、作業をしようと考えていた日の直前に突然体調が優れなくなったりしてしまうと、その日の仕事が難しくなってしまう事があります。かといって、季節や天気の都合でその日にどうしても作業をしたいとなると、お手伝いさんへの急なお願いとなってしまう、やはり人手の確保が難しくなってきます。



畑を走るトラクターが引っ張る機械に2人並んで座って、種芋を並べていきます。

今回のお手伝いを通してそうした状況を学びました。ですので、皆様も急なお手伝いが必要な時は、ご連絡いただければスケジュールが許す限り駆けつけさせて頂きたいと思っております。

どうぞ遠慮なく声をおかけ下さい！

皆様からのご依頼・ご提案をお待ちしております。

携帯電話：080-6069-5304

E-mail(個人)：ishikarishiatsutakokojima@gmail.com

Facebook (フェイスブック)で、

厚田での暮らしを発信しています！

<https://www.facebook.com/ishikari.chiikiokoshi>

ウラ面は沼倉隊員に続きます！



## 沼倉 瞳 隊員の 地域おこし協力隊通信

### 畑を借りて、いろいろな作物を育てています

私の友達や田舎暮らし体験をしたいと厚田に来る人に家庭菜園体験をしてもらいたいと思い、使っていない畑の一角をお借りし、玉ねぎ、大根、レタスなど、いろいろな作物を育てています。

特に玉ねぎは育てるのが初めてで、育て方を自分なりに調べたり、経験者にアドバイスをいただいたりして試行錯誤しています。3月中旬に種をまいて



約2ヶ月、畑をお借りした方から「立派な苗に育ったね」と褒めていただけるほど、定植できる大きさに育ってくれて一安心。一方で

▲玉ねぎの苗。左は3月下旬の発芽直後の様子。右は5月中旬の定植直前の様子。

苗がたくさん余ったので、日頃お世話になっている方に、おすそ分けをしました。いつもお世話になりっぱなしでお礼もできず心苦しく思っていたのですが、自分で作ったものでお返しできたことが非常に嬉しく感じました。

今のところ、他の作物も順調に育っています。毎日少しずつ成長している姿を見ているとワクワクしてきます。自分が作付した畑を、胸を張ってお友達に見せられるように、そしておいしい



作物が収穫できるように、今後もお世話を頑張ります。

▲「おいしい玉ねぎができますように」と、ひとつひとつ思いを込めて植えました

### 厚田公園の遊歩道を散策しました！

ゴールデンウィークを利用して、厚田公園キャンプ場と公園内にある遊歩道を散策しました。そよ風に乗って桜やコブシの香りが漂ってきたり、ひっそりと咲くカタクリやヒトリシズカなどの春の山野草を見つけたり、小鳥のさえずりが聞こえたりと、五感を刺激する気持ちの良い空間でした。

遊歩道にはいくつかのコースがあり、体力や時間に合わせて選ぶことができますし、分かれ道には案内看板が立っていて、初めて歩く私でも迷わず散策できました。また、足元にはウッドチップが敷かれていて、ふわふわとした感触が足に優しい！

春・夏は花や緑を、秋には紅葉を楽しめそうな遊歩道です。他の季節も歩いてみようと思っています。



▲軽快にさえずるヒガラと、可憐に咲くヒトリシズカ

### ホタテの稚貝のかき揚げ

厚田こだわり隊の事業のひとつ戸田記念墓園桜まつりの出店に向け試作したかき揚げがとても美味しかったので、自宅でも作ってみました。

玉ねぎとホタテの稚貝のかき揚げです。こだわり隊の試作時はヨモギを混ぜたのですが、自宅ではヨモギがなかったので枝豆を入れてみました。緑色が入ると彩りも綺麗です。お蕎麦に載せてもいいですし、お塩で食べても美味しいですよ！



ウラ面は小島隊員に続きます！